

まちの話題 MY TOWN TOPICS

ロータリー旗争奪ソフトボール大会 鷹巣ソフトボールスポーツ少年団が優勝

9月22日、阿久根市総合運動公園ソフトボール場で、第33回阿久根ロータリー旗争奪阿久根・長島地区少年ソフトボール大会が開催されました。

この大会には、本町から5チーム、阿久根市から6チームが参加し、熱戦を繰り広げました。

大会は、6チームが参戦したAブロックと、5チームが参戦したBブロックの両ブロックで、鷹巣ソフトボールスポーツ少年団A・Bチームがそれぞれ優勝を果たしました。



↑優勝した鷹巣ソフトボールスポーツ少年団A・B

第11回同期生対抗バレーボール大会 41チームが熱戦

第11回長島町同期生対抗バレーボール大会が9月5日から16日まで、長島町総合市民体育館で開催されました。

本町出身者や町内在住の同級生が男女混成でチームを組み対戦するこの大会に、41チームが参加し、39歳以下と40歳以上の2部に分かれて、熱戦を繰り広げました。

優勝は、39歳以下が昭和53年生まれの「キングダッシュA」チーム、40歳以上が昭和46年生まれの「フォーティシックス」チームでした。



↑39歳以下の部で優勝したキングダッシュAチーム

町消防団が認知症サポーター養成講座を受講 認知症サポーターとして地域をサポート

9月25日、長島町開発総合センターで認知症サポーター養成講座が開催されました。

高齢化が進む日本では、認知症の人やその家族が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域全体でサポートする必要があります。

今回は、地域を守る中核として活躍している消防団員が同講座を受講し、認知症を正しく理解することで、尊厳を損なうことなく適切な対応を行い更なる地域の安心安全へ繋げるために実施されました。

この日は、本町蔵之元で介護支援事業などを行っている「達者の家」代表の大平怜也さんを講師に招き、団員らは認知症についての正しい知識を学んでいました。



↑大平さんの講演を受講する団員ら